

自分たちのルーツは安田小学校にある

小学校を卒業して26年、久しぶりの再会は、顔を見ても小学校時代の幼い顔と一致せず、「悪いけど、顔を思い出せない、名前を覚えてくれる？」の一言からスタートするものと、すぐに顔と名前が一致するものがあり、印象深いものとなりました。

23回生の皆さんは、30年前に私が初めて担任をした子どもたちです。やんちゃ盛りの3年生を受け持ち、未熟な指導技術しか持っていない私は、情熱だけで突っ走っていたのを思い出します。あの頃のことを思うと、卒業生の皆さんや保護者の方に申し訳ない気持ちが湧き上がってきます。あの頃があるから今の自分があるのですが、随分と無茶なこともしたものです。そんな自分を快く受け入れてくれ、同窓会に呼んでもらい、感謝の気持ちでいっぱいです。

23回生の皆さんは現在38歳になっています。38歳といえば、企業を背負って社会の中心として働いている世代です。見渡しても、エンジニア、開業医、弁護士、会社役員、女医など多士済々です。女性は専業主婦の方もおられますが、子育て真っ最中で母親としての優しさが全体の雰囲気からも感じられます。中には、お子さんが安田小学校や幼稚園に通っている方もおられ、親子2代に渡って安田学園に縁があることとなります。

今回の同窓会では、「自分たちのルーツは安田小学校にある」という話をしてくれるものもあり、安田小学校で教員をしているものとして、卒業生一人ひとりを誇りに思う貴重なひと時となりました。

(山本 勝也)

